

計画の名称、基本理念、基本目標について

■ 目指すもの(前提)

- ・「誰もが健康的で安心して暮せるまち」の実現 [札幌市まちづくり戦略ビジョン]
- ・将来を見据えた札幌市の目指すべき医療提供体制を明らかにし、その実現に向けた施策の体系化

1 名称

【計画名称（案）】

計画名称（案）	提案理由
さっぽろ医療計画 [第二次]	・ 現行計画との継続性を強調
さっぽろ医療計画 2018	・ 現行計画との継続性とリニューアル感を強調
さっぽろ未来医療プラン	・ 刷新感を強調

【現行計画策定時の考え方】

- ・札幌市の他分野の計画名称と合わせて「医療プラン」ではなく「医療計画」が良いのではないかと。
- ・都道府県が「医療計画」という形で策定している中、札幌市だけが「医療プラン」という独自の表現で本当に良いのだろうか。 ⇒ さっぽろ医療計画に決定
- ・達成目標を主軸にしていくのならば「医療計画」の方が良いし、理念を追求するというのであれば「医療プラン」の方が良いと思う。

3 基本目標

【基本目標（案）】

基本目標（案）	施策
1 安心を支える地域医療提供体制の整備 (医療機能の量的な確保、在宅医療提供体制の充実など)	○ 主要な疾病ごとの医療連携体制の構築 (がん、脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病、精神疾患（認知症を含む）) ○ 主要な事業ごとの医療連携体制の構築 (救急医療、災害医療、周産期医療、小児医療、在宅医療)
2 地域と結びついた医療連携体制の構築 (医療・介護・福祉の連携、医療施設の機能分担と連携体制の充実など)	○ 保健医療施策の推進 ○ 医療の安全確保 ○ 医療従事者の確保 など
3 医療従事者と市民の相互で育む医療の推進 (患者や市民が、自ら積極的かつ主体的に医療に参加できるための情報発信等の環境整備)	
4 市民の健康力・予防力の向上 (市民が健康づくりや疾病予防などに自主的に取り組み、健康な暮らしを維持できるための情報発信、相談機能強化等の環境整備)	

提案理由

- ・ 前回会議で提案した4つの基本目標を仮置きし、今後の協議により見直しや修正を行う

2 基本理念

【基本理念（案）】

計画名称（案）	提案理由
(現行計画を継続) 市民が生涯を通して健康で安心して暮らせる社会の実現に向けた医療システムの確立	・ 現行計画検討時の考え方を継続 ・ 「市民が生涯を通して健康で安心して暮せる社会」 = 「地域包括ケアシステムが構築された社会」と捉え、地域包括ケアシステムにおける医療提供体制をイメージ図でわかりやすく補足（右図参照）
(現行計画に文言を追加) 市民が生涯を通して健康で安心して暮らせる社会の実現に向けた保健医療システムの確立	・ 対象範囲の広がりを補足するため、「保健」を追加

【現行計画策定時の考え方】

- ・ 発症後、急性期から回復期、慢性期、在宅等での地域生活までの各機能の役割及び連携による一連の体制を医療システムとして表現

◆ 本計画における基本理念のイメージ図（案）

